

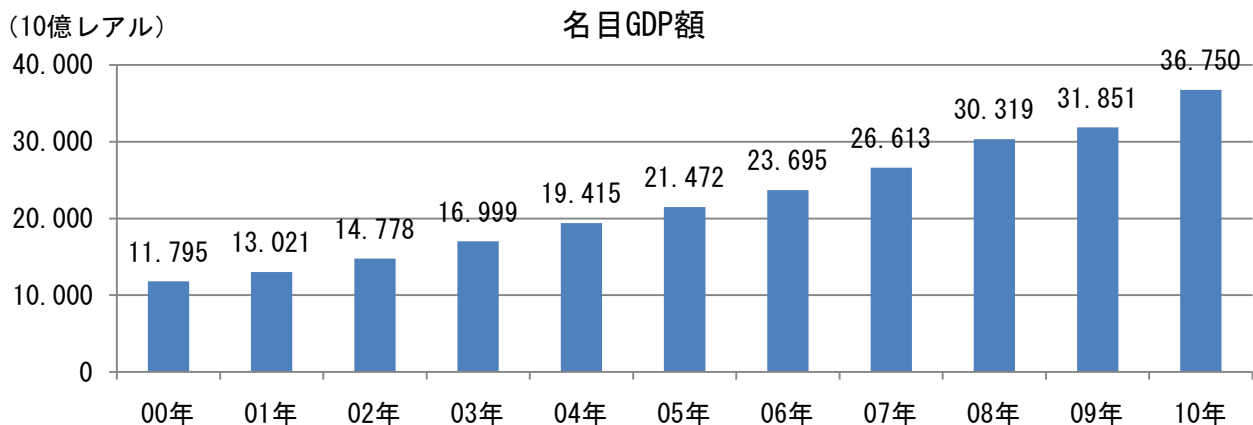
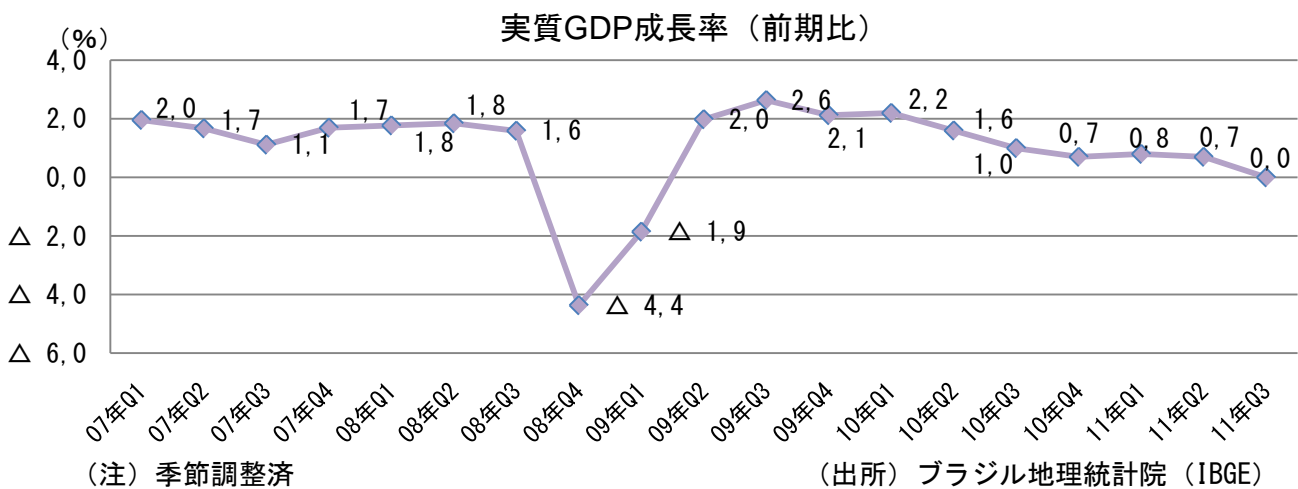
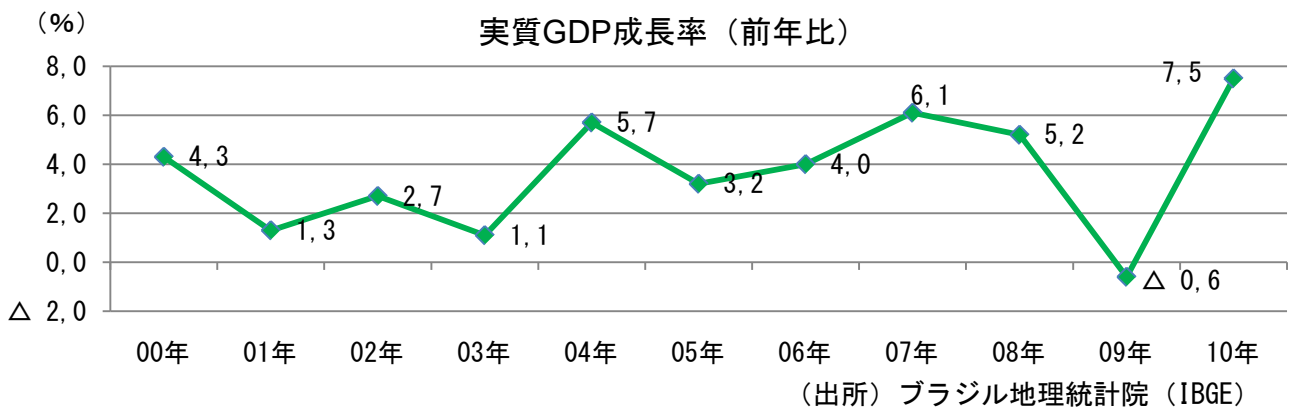
ブラジル経済（概要）

2012年2月

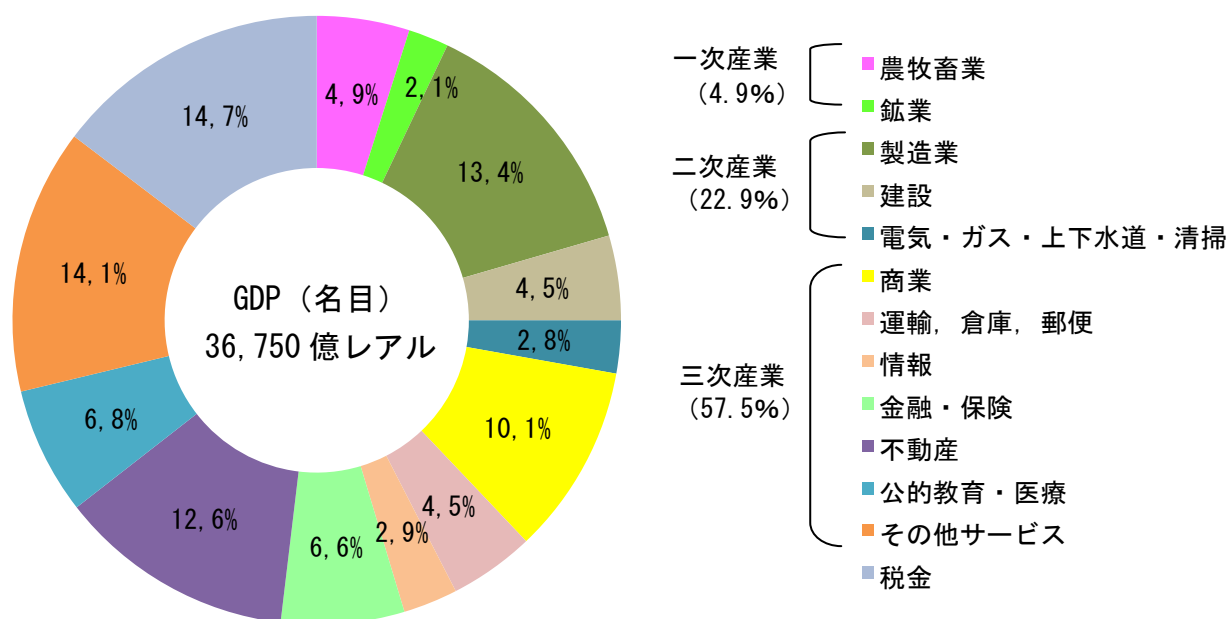
在ブラジル日本国大使館

1. GDP 成長率

2010年のブラジルのGDPは、2.1兆ドルで世界第7位（2011年の公式数値については現在集計中であるが、イギリスを抜いて世界第6位になる見込み）。2011年の経済成長率は、ブラジル中銀予測の3.5%を下回り、約3%前後と見られている。



2010年セクター別GDP（名目）構成比



(出所) ブラジル地理統計院 (IBGE)

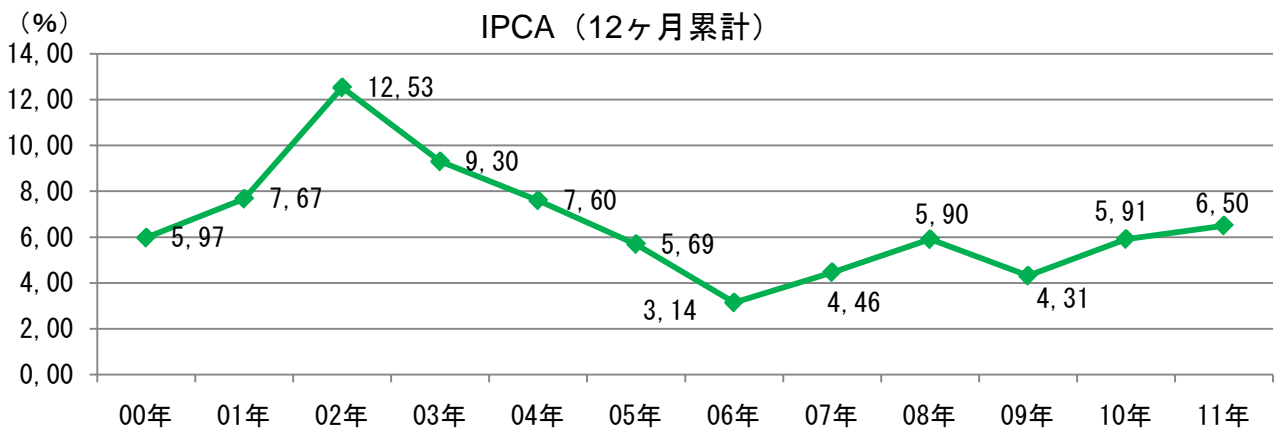
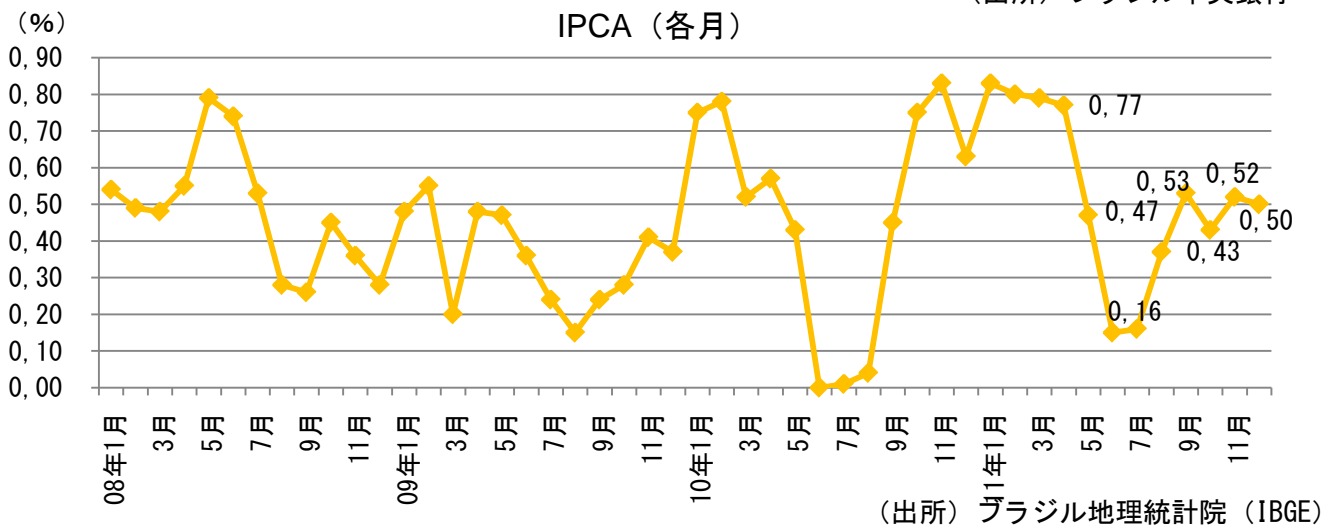
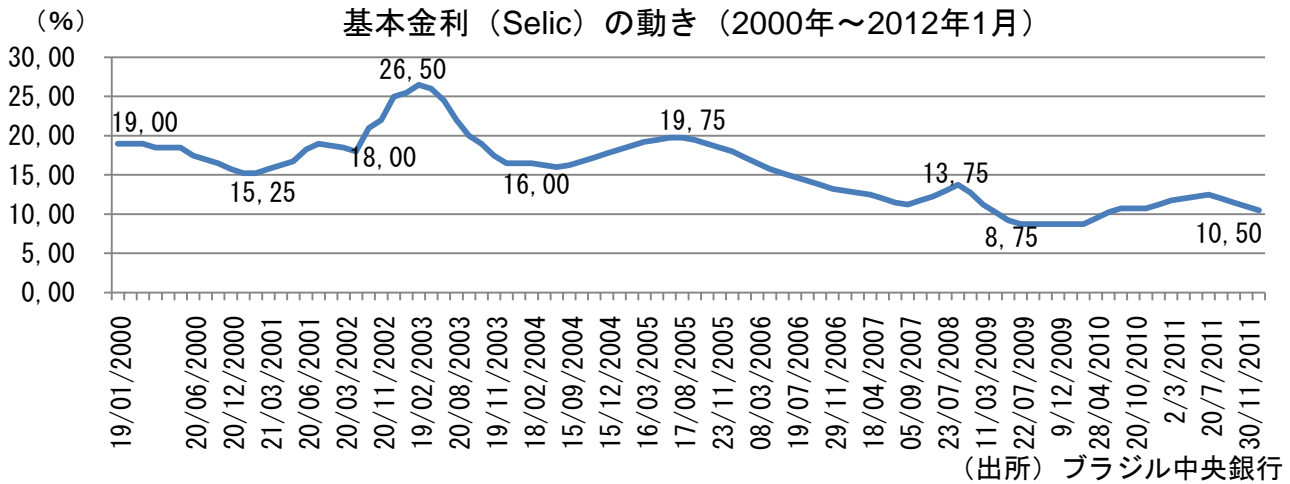
株価指数 (Bovespa)



(出所) B&M BOVESPA

2. 金利, インフレ動向

1月17、18日の通貨政策委員会（Copom）にて、基本金利（Selic）が0.5%引き下げられ、10.50%となった。引き続き、3月、4月のCopomにてSelicは引き下げられると見られている。2011年のIPCAは6.5%とインフレ目標値上限と同じであった。

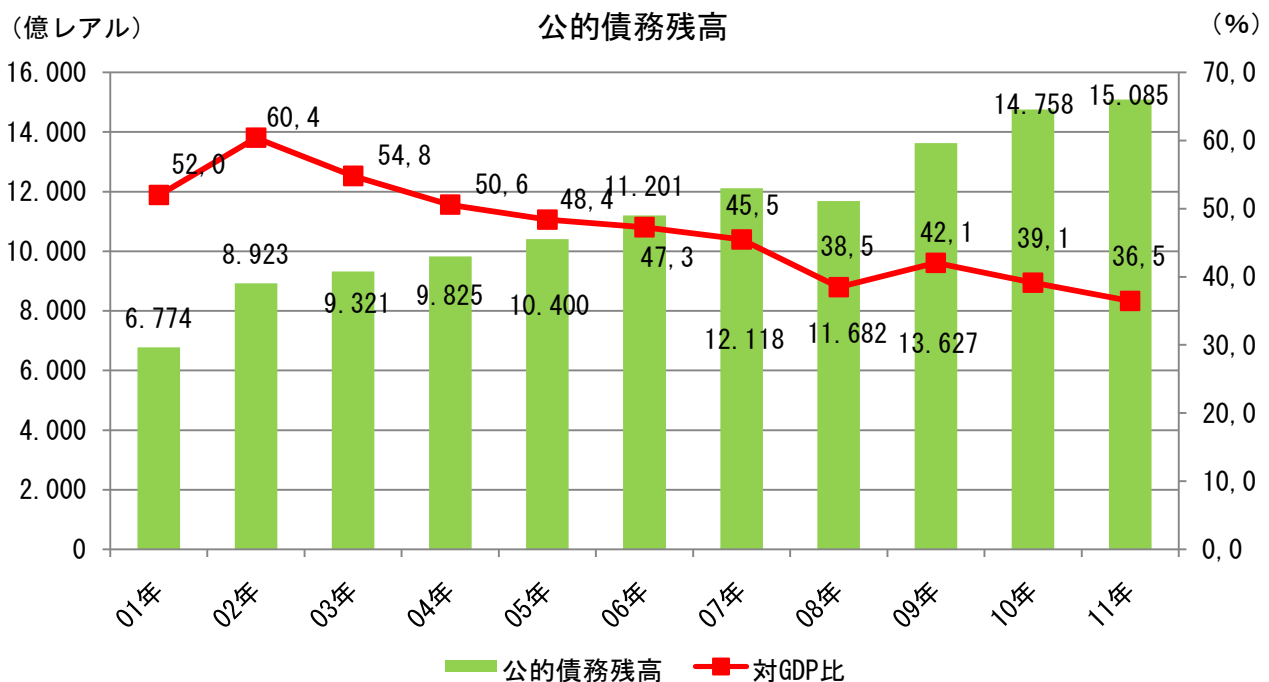
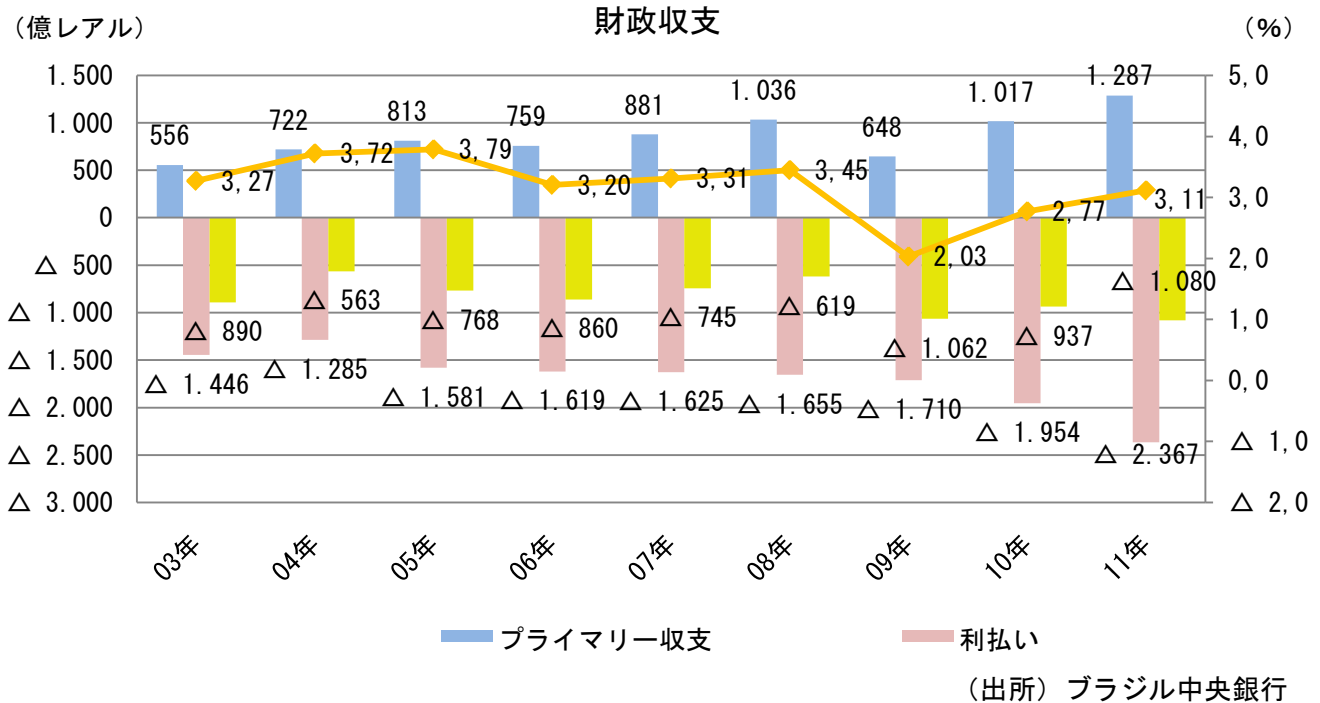


(注) 10年までは12月時点の12ヶ月累計

(出所) ブラジル地理統計院 (IBGE)

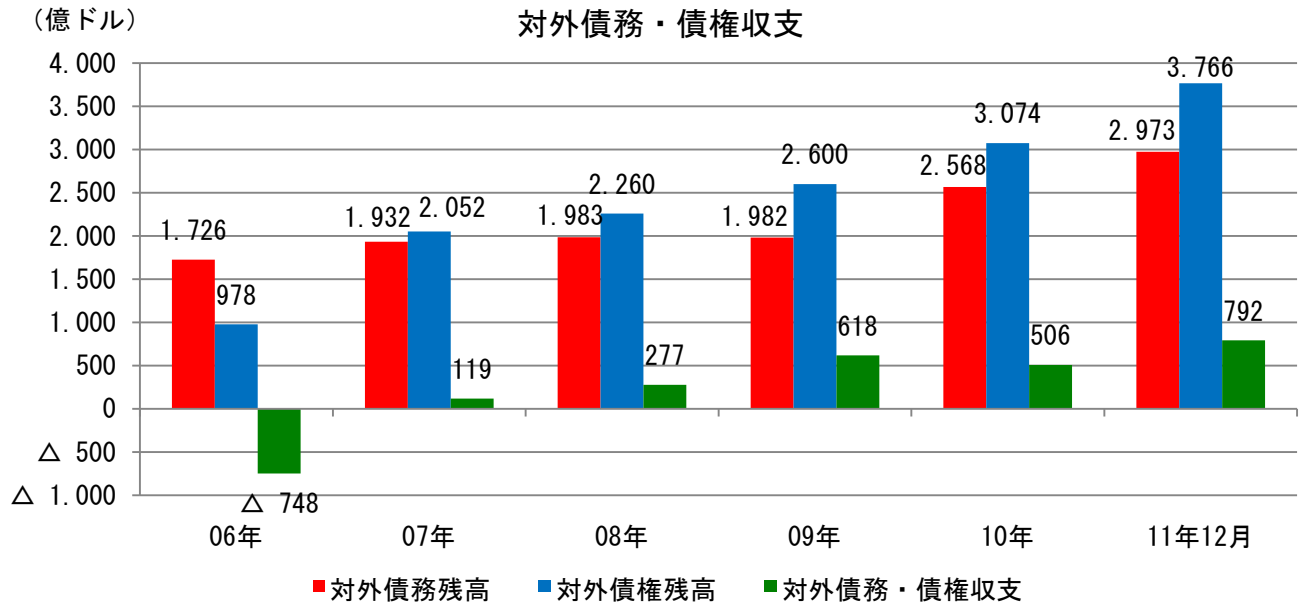
3. 財政収支

2011年8月、ブラジル財務省は、好調な税収を背景に、2011年のプライマリー収支黒字目標を当初の1,179億レアルから1,287億レアルに引き上げ（対GDP比の目標値で2.9%から3.2%に引き上げ）。2012年のプライマリー収支黒字目標は、1,398億レアル（対GDP比：3.1%）。



4. 対外債務

過去に大幅な対外債務に苦しんだブラジルであるが、07年に対外債権（外貨準備高、海外融資等）が対外債務を上回り、純債権国となっている。

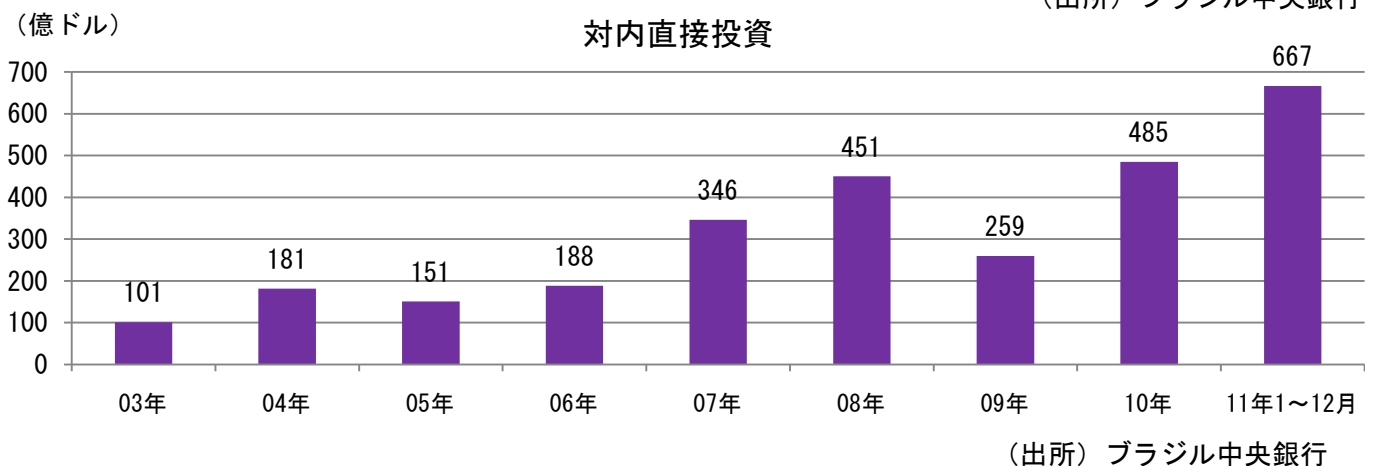
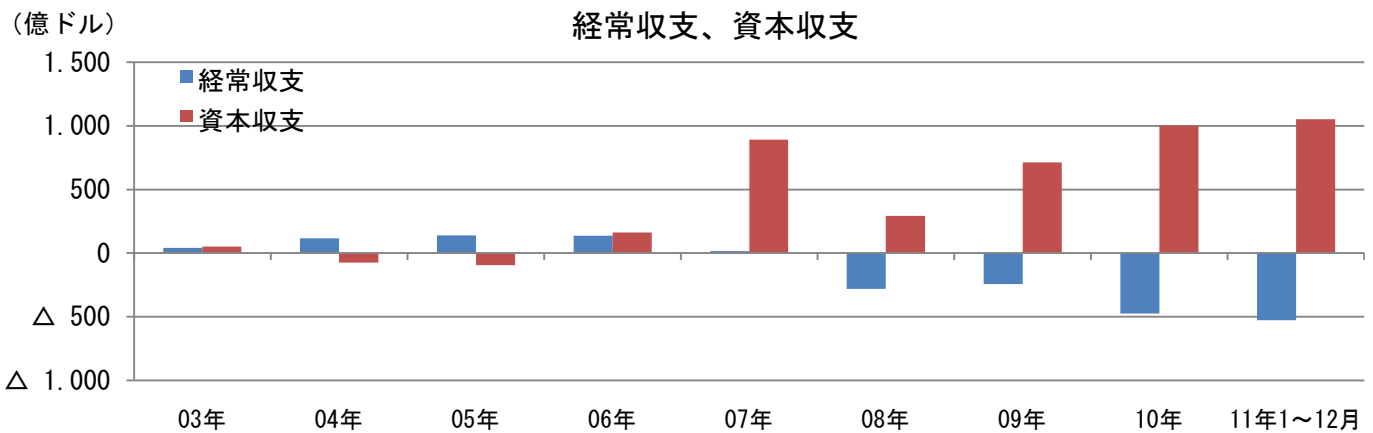


(出所) ブラジル中央銀行

5. 国際収支

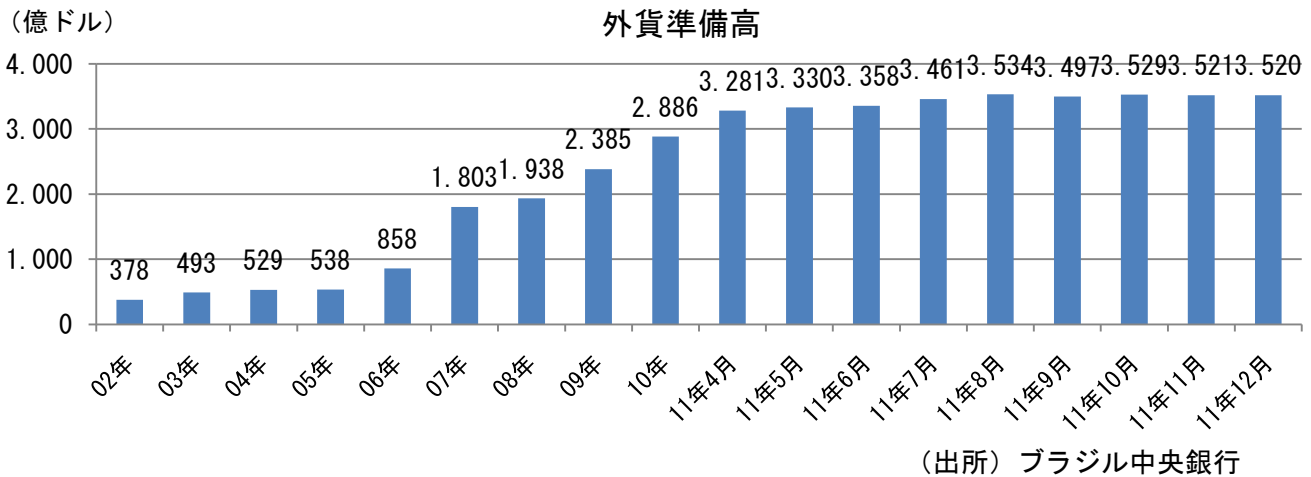
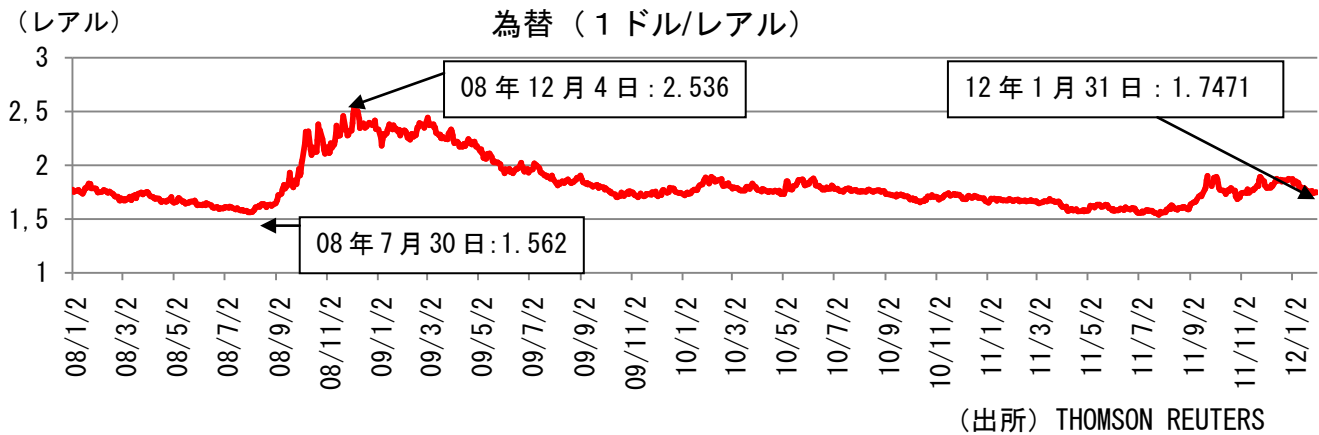
経常収支赤字は増加しているものの、資本収支（黒字）により、同赤字を穴埋めできる実績が続いている。11年の日本の海外直接投資額は75億ドル（10年25億ドル）となり、オランダ、米国、スペインに次ぐ第4位であった。

(単位) 億ドル	03年	04年	05年	06年	07年	08年	09年	10年	11年1~12月
経常収支	42	117	140	136	16	△ 282	△ 243	△ 475	△ 526
貿易収支	248	336	447	465	400	248	253	203	298
サービス・所得収支	△ 235	△ 252	△ 343	△ 371	△ 425	△ 573	△ 529	△ 706	△ 852
経常移転収支	29	32	36	43	40	42	33	28	28
資本収支	51	△ 75	△ 95	163	891	294	713	1001	1119
投資収支	46	△ 79	△ 101	154	883	283	702	990	1103
直接投資	99	83	125	△ 94	275	246	360	370	760
対外直接投資	△ 2	△ 98	△ 25	△ 282	△ 71	△ 205	101	△ 115	93
対内直接投資	101	181	151	188	346	451	259	485	667
証券投資	53	△ 48	49	91	484	11	503	645	251
デリバティブ	△ 2	△ 7	△ 0	0	△ 7	△ 3	2	△ 1	0.0
その他投資	△ 104	△ 108	△ 275	157	131	29	△ 163	△ 23	92
その他資本収支	5	4	7	9	8	11	11	11	16
誤差・脱漏	△ 8	△ 19	△ 2	6	△ 32	18	△ 3	△ 35	△ 6



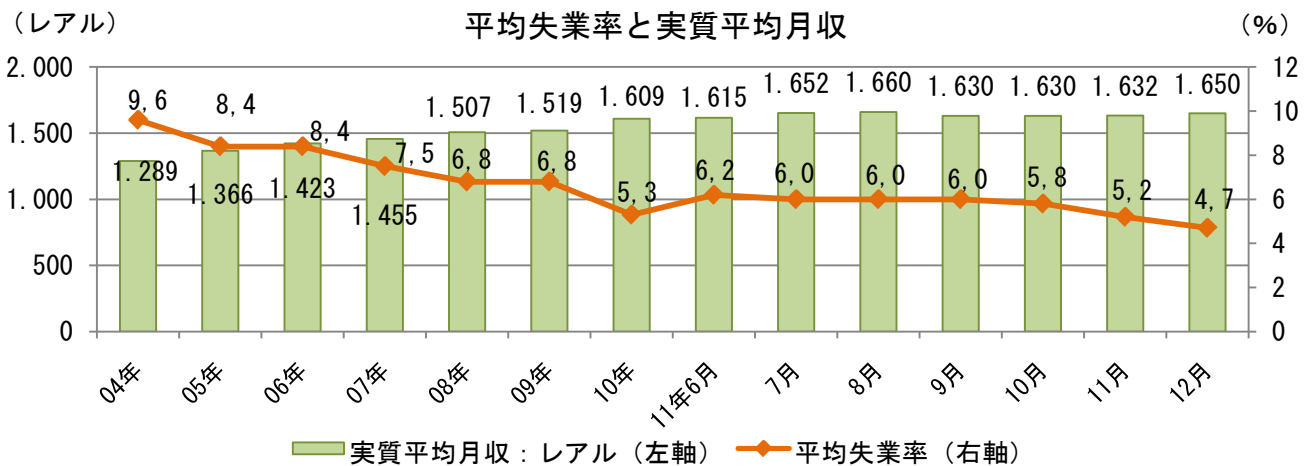
6. 為替, 外貨準備高

2011 年末にかけて、レアル安傾向であったが、今年に入り、レアル高に転じており、2月6日現在で年初来 7.6%レアル高となった。



7. 労働市場

2011 年 12 月の失業率は、クリスマス商戦による短期雇用の増加等により、4.7%と前年 12 月の 5.3%を 0.6%下回り、2002 年から開始された現在の雇用統計において最低水準を記録した。



(注) 10年までは12月の数値

(出所) ブラジル地理統計院 (IBGE)